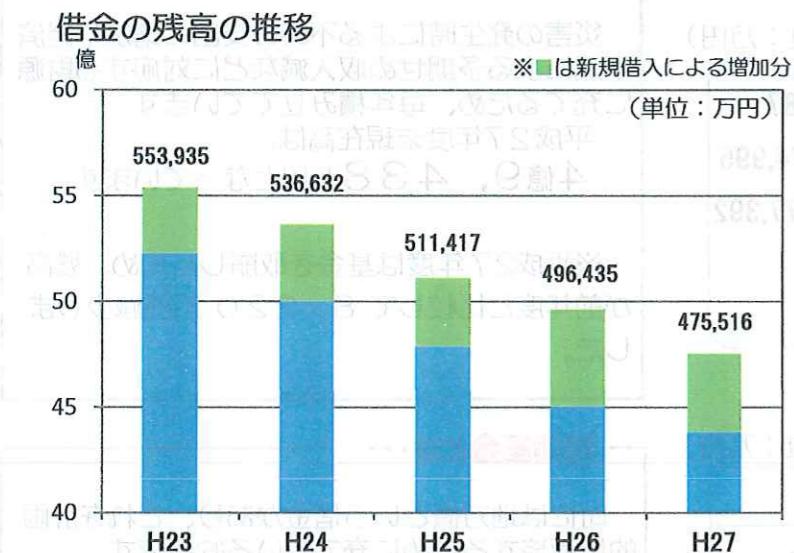


★地方債（借金）について

【一般会計分】

道路整備や公共施設の建設といった大きな事業を行うときは、町も一般家庭と同じようにローン（借金）を組みます。これを地方債といい、国や銀行などから資金の融資を受けます。借金はしない事にこしたことはありませんが、公共施設などは将来の町民も利用することから、税金を一度に一つの事業に充ててしまうと、その他の行政サービスに回す税金が減り、サービスの低下を招きます。そこで、ローンの返済に将来の町民の税金を充て、税金の使い道の均衡を図ります。

● 町の借金はどのくらいあるの？



町ではなるべく将来の負担を少なくするために、返済金の一部が地方交付税で補てんされる有利な借金制度を活用しています。

平成27年度末の残高は、
47億5,516万円となっています。

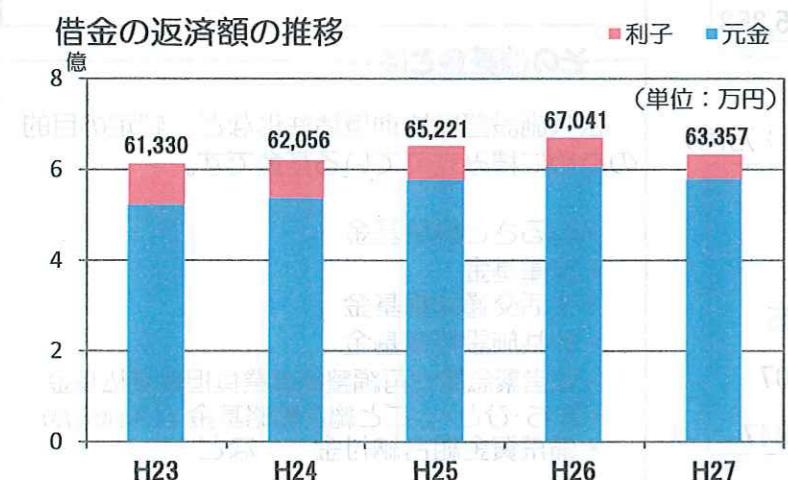
昨年度と比べ借金の残高が減少した要因は、借り入れた額が返済した額を下回ったことによるものです。

なお、平成27年度の主な新規借入は、

道路橋りょう等整備事業	3,890万円
消防救急デジタル無線整備事業	3,650万円
今金小学校吊天井改修事業	3,090万円
住宅リフォーム事業	1,900万円
スクールバス購入事業	1,120万円

となっています。

● 毎年どのくらい返済しているの？



毎年6億円～7億円の返済金となっており、近年は減少している傾向にありましたが、平成23年度以降は、今金小学校改築事業や町民センター改修事業、公営住宅建設事業、認定こども園整備事業等の借金の返済が始まったことにより、返済金は横ばいの状況にあります。

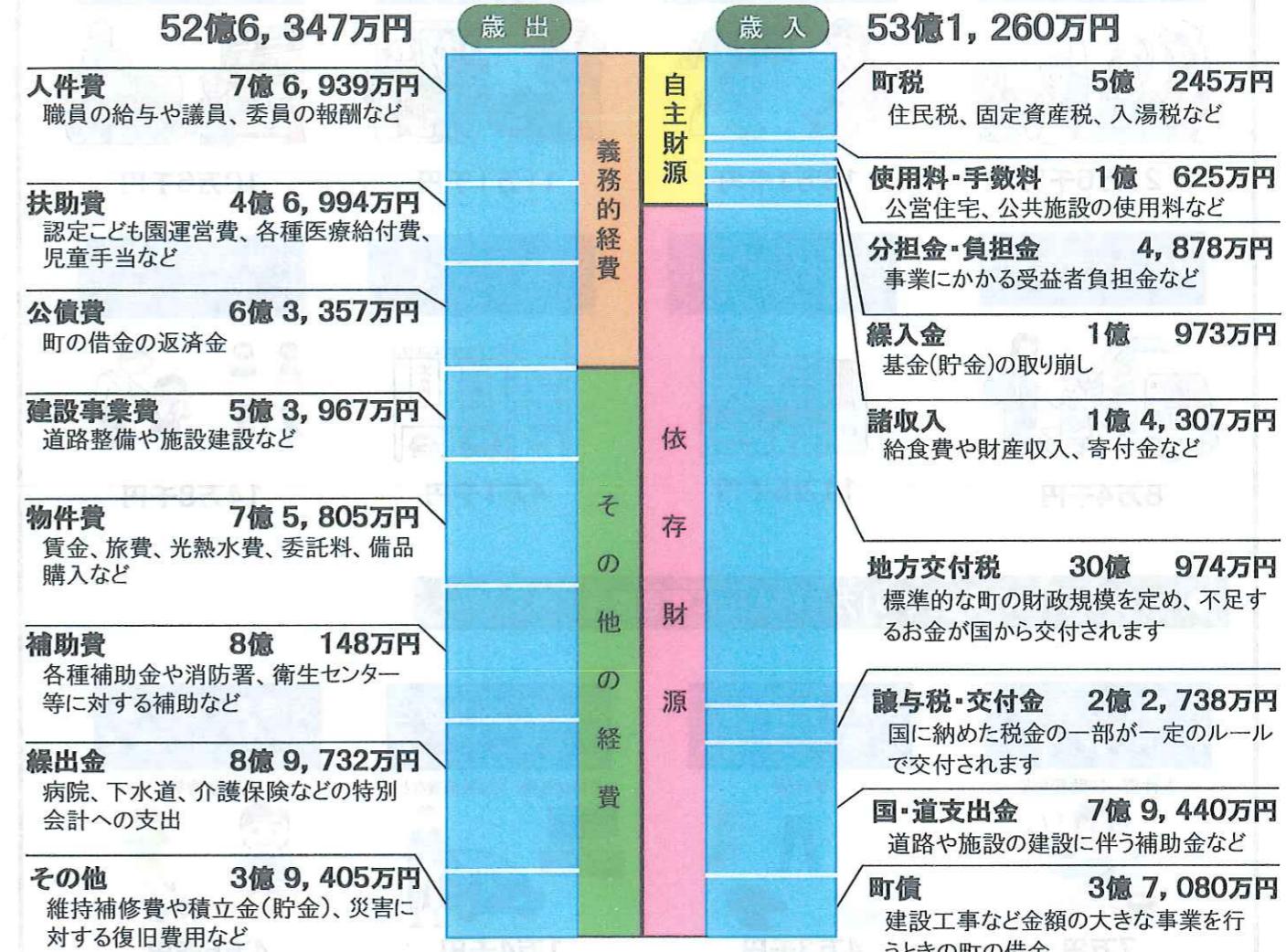
なお、平成27年度の返済金は、
元金で5億7,999万円
利子で 5,358万円となっています。

お問い合わせ：役場 総務財政課 財政管財グループ

TEL 82-0111 FAX 82-2492



平成27年度一般会計決算額の状況



4,900万円の黒字決算となりました

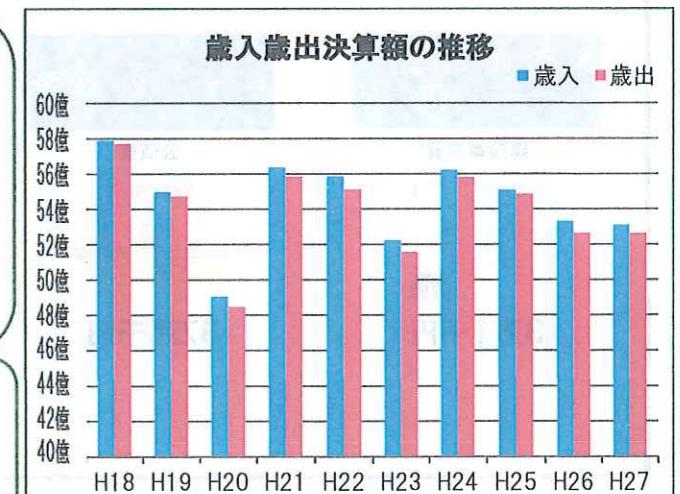
4,900万円の黒字のうち1,700万円を基金(貯金)に積み立て、残りを翌年度へ繰り越しました。

歳入総額53億1,260万円（前年度比0.4%減）、歳出総額52億6,347万円（前年度比0.0%）となっています。

主な特徴としては、歳入においては地方創生交付金（国庫支出金）の増、町債の減、歳出においては総合体育館・図書館建設事業費の増、檜山広域行政組合負担金（消防署等）の減があげられます。

入湯税の使途について

町税の内、入湯税については、クアラザビリカ等の施設管理経費に使用しております。



町の決算を町民1人あたりに例えると…

町民1人あたりの決算額

95万2千円

※今金町の人口：5,527人
(平成28年4月1日現在)で計算

● 分野別の町民1人あたりの町民サービス費用は？



21万6千円

13万1千円

11万1千円

10万6千円

8万4千円

11万5千円

4万1千円

14万8千円

● 月収30万円の家庭での1か月の支出に置き換えてみると…



7万円

4万3千円

1万4千円

4万6千円



3万1千円

3万6千円

5万1千円

9千円

★各種基金（貯金）について

【一般会計分】

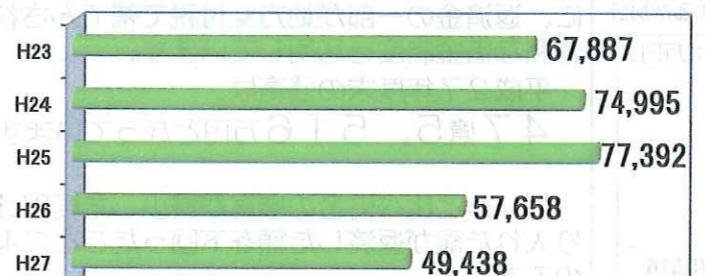
町もいざというときのために、『貯金（基金積立）』をしていますが、税収が急に落ち込んだり、災害が発生したりした時に備えるものや、将来の大きな事業をするためのもの、利子を財源に事業を支えるものなど、いろいろな目的をもって貯金をしています。

町では、町税などの収入が伸び悩むなか、計画的に健全な財政運営を進めるために、できるかぎり『貯金』をしています。

● 各種基金（貯金）の推移は？

① 財政調整基金

(単位：万円)



財政調整基金とは…

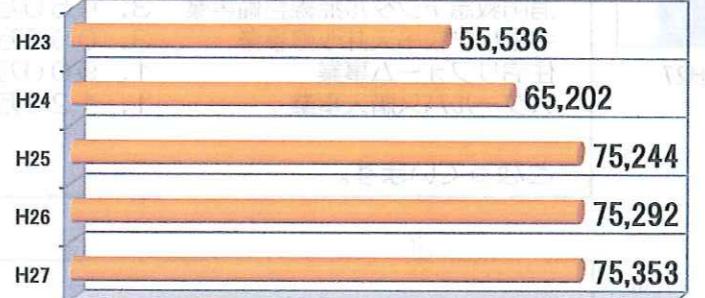
災害の発生による不時の支出の増加や経済不況による予期せぬ収入減などに対応する財源に充てるため、毎年積み立てています。

平成27年度末現在高は、
4億9,438万円となっています。

※平成27年度は基金を取崩したため、残高が前年度と比較して8,220万円減少しました。

② 減債基金

(単位：万円)



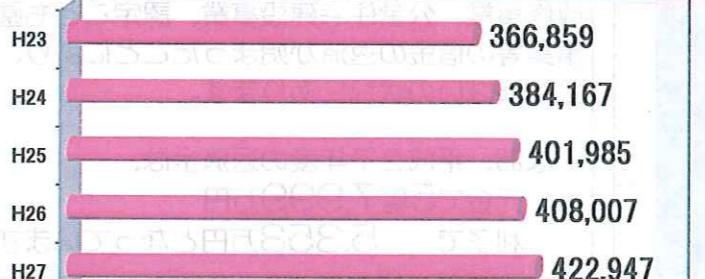
減債基金とは…

町には地方債という借金があり、これを計画的に返済するために充てている貯金です。

平成27年度末現在高は、
7億5,353万円となっています。

③ その他基金など

(単位：万円)



その他基金とは…

公共施設整備や地域活性化など、特定の目的のために積み立てている基金です。

- ・ふるさと創生基金
- ・文庫基金
- ・生活交通路線基金
- ・公共施設整備基金
- ・国営緊急農地再編整備事業負担金支払基金
- ・まち・ひと・しごと総合戦略基金（27年度創設）
- ・備荒資金組合納付金 など

平成27年度末現在高は、
42億2,947万円となっています。
(前年度比 1億4,940万円の増加)